



『スマホ18の約束』から学ぶ

校長 永堀 善之

オーストラリア政府が、子どものSNS利用を禁止する法案を提出し、その法案が成立する見込みであることが日本でも大きく報じられています。適用年齢は「16歳未満」、保護者の同意があっても利用は禁止、適切な対策を行わないSNSの運営会社には最高50億円の罰金を科すことなどが盛り込まれています。SNSがいじめや犯罪の原因になっているとして、利用制限を求める運動が展開されたのがきっかけであり、報道では、世界の多くの国々でも今後検討されるだろうとのこと。日本でも状況は全く同じですので、各家庭での適切な管理が難しいという状況が今後も続くのであれば、子どもたちのSNS使用に関して、国レベルでの何らかの対応が必要になってくるでしょう。

ところで、みなさんは『スマホ18の約束』をご存知でしょうか？

スマホが普及し始めの頃はテレビや雑誌でよく取り上げられていました。

このお話は、アメリカに住む母親がクリスマスに13才の息子へスマホをプレゼントする際に交わした約束です。その約束の1つ目は「このスマホは私が買いました。あなたに“貸している”ものです。」から始まり、パスワードの管理から家の外での使い方などの約束に加えて、「面と向かって言えないことをメールしてはいけない」「これを使って人をバカにしたり、嘘をついたりしてはいけない」「安易に個人の情報を提供してはいけない」など情報モラルに関する約束があります。また、「時にはスマホの無い生活をして、自然の大切さ、会話の大切さを味わいなさい」のように自分を見失わないようにするための約束もあります。そして、最後の“18番目”は「私との約束を守れなかった時は、このスマホを“没収”します!」。契約社会のアメリカらしい約束ですが、ネット社会から子どもを守り、ルールやマナーを教え、情報に振り回されない人間に成長して欲しいという母親の願いが込められていると感じます。

スマホに限らず、何か“もの”を子どもに買い与える時、「みんなが持っているから」「子どもが欲しいと言ってきかないから」という理由ではなく、その“もの”をもたせる必然性は何か。与えっぱなしではなく、持つにふさわしい知識と判断力を身に付けさせる覚悟はできているか。子どもが傷ついたり傷つけたり、被害者や加害者になったりしないよう保護者・大人として考えなければいけないことを教えてくれているように思います。

実は、“18番目”には続きがあります。そこには失敗した子どもに対し「もう一度話し合い、やりなおしましょう」と綴られており、最後は母親の深い愛情を表す『いつもそばにいるからね』の文章が添えられています。「スマホ18の約束」で検索すると、全文が出てきますので、時間のある時に読んでみてください。

いよいよ本校は来春閉校となります。無くなる寂しさの一方で、新たに生み出される希望もあります。新しい年がより明るい年になることを願います。天災や天候不順が少なく、人々が穏やかに優しい心で人や物に向き合え、世界中の紛争が沈静化し、SDGsの目標が少しでも多く達成できる、そんな年になることを祈ります。お世話になった多くの皆様に感謝を込めて、年末の学校だよりを締めたいと思います。ありがとうございました。

人権教室(全学年) 12/11~12 実施

室蘭市人権擁護委員の皆様を講師としてお招きし、全学年で人権教室を実施しました。

1年生は「いじめについて」、2年生は「障がいによる差別について」
3年生は「性的マイノリティについて」、各学年で学習するテーマを分け、大変興味深いDVDを題材に、深く考える授業が展開されました。

(写真掲載)

どの学年も、【互いの違いを認め合うこと】【自分も、そして他者も尊重されること】が、人間らしく生きるために最も大切な「人権」につながっている、ということに気付く機会となりました。

室蘭工業大ものづくり体験学習(2学年) 12/20 実施

ふるさと学習(てついく)の一環として、室蘭工業大学ものづくり基盤センターで、鋳造体験を行いました。

(写真掲載)

毎年行っている体験学習ですが、今年度も溶かした錫(すず)を使って道内各地のカントリーサインを作りました。

専門的な知識を必要とする本体験は、環境が整っていないとできない貴重な機会であり、生徒も楽しんで学習しています。鉄の町ならではの学習を体験し、室蘭への理解を深めてほしいと思っています。

室蘭市中学生海外交流事業 アメリカ ノックスビル市派遣を終えて (2 学年生徒)

ホームステイをするのは、言語も文化も違うところで数日間泊まらせてもらうので、正直少し怖かったです。しかし、ホストファミリーと実際に連絡を取り合っていくうちに、徐々にわくわくとした気持ちが出てきました。

現地で実際に会う時はやはり緊張しましたが、だんだんと言語が違っていてもコミュニケーションが取れるようになっていき、日本とアメリカの学校や文化の違いなども互いに知れるようになりました。ホストファミリーと遊園地に行ったことも一番楽しかった思い出です。

このような派遣に挑戦するのには少し勇気がいりましたが、とても貴重で楽しい経験になりました。このような経験をさせて頂きありがとうございました。

安全で充実した冬休みを！

1. 生活時間の乱れがないように！

→起床・就寝時間は出来る限り崩さないようにしてください。
3学期の登校に大きな影響がでます。

2. 家庭学習の習慣を！

→年末年始の特別なイベントを除いて、毎日決まった時間に学習を行いましょう。(Chromebook を持ち帰り、課題には、計画的に取り組みましょう。)

3. ネットトラブルに巻き込まれないように！

→SNS 等、各家庭で使用する際の決まりをしっかりと決めてください。本人任せにせず、保護者が使用状況を把握することが最も大切です。

ご確認をお願いします

12/29(日)から1/3(金)は、学校閉庁日です。この期間中は、学校への電話や来校者対応はできません。緊急の場合は、市教委(Tel 22-1111)まで連絡をお願いいたします。また、12/28(土)から1/5(日)は部活動停止期間のため、全ての部活動がありません。

1月行事予定

1日(水)~3日(金) 学校閉庁日
4日(土)、5日(日) 部活動停止日
~13日(月) 冬季休業
14日(火) 3学期始業式
会議のため部活動なし
15日(水) 3年学年末テスト 冬休み図書返却~17日
16日(木) 会議のため部活動なし
17日(金) 英検(1次)
20日(月) 会議のため部活動なし
21日(火) 会議のため部活動なし

22日(水) 大谷室蘭高推薦入試
24日(金) 一斉委員会 閉校式典全校合唱練習(6校時)
27日(月) 会議のため午前授業 ※給食なし
28日(火) 会議のため午前授業 ※給食なし
閉校式典全校リハーサル(4校時)
30日(木) 閉校式典全校リハーサル(5校時)
閉校式典重点清掃(6校時)
31日(金) 閉校式典会場設営(5校時)
閉校式典前日リハーサル(6校時)
海星学院高推薦入試
伊達高等養護学校入試

1月生活目標：新年の目標を立てよう

2月1日(土) 閉校式典 10:00 ※登校日